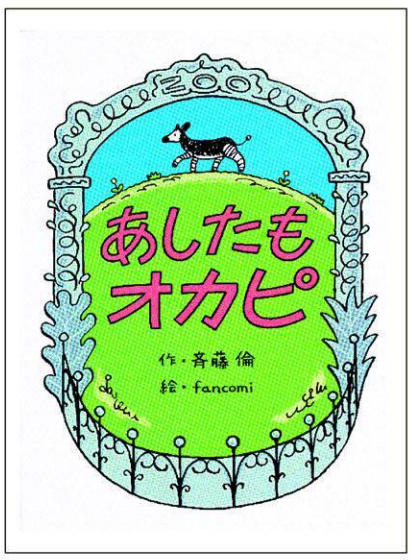
週刊こぴっと

NIE 教育に新聞を 4

小学1・2年生向け

あしたもオカピ

斉藤倫作　fancomi絵



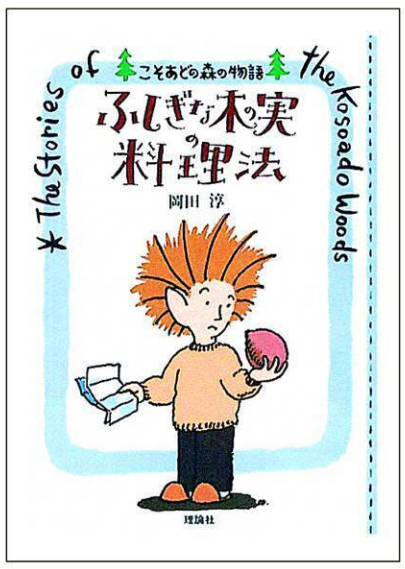
ケーキやピザのような不思議な形の月が浮かんだ夜、動物園で暮らすオカピは、飼育員から驚く話を聞きました。この月は「よつば月」という名で、動物たちの願いがかなう夜になる、というのです。そこで、オカピが「どうぶつえんじゅうの、こやや　さくの　かぎを、ぜんぶあけといてください」と願うと、全ての鍵が開きました。柵を出たオカピは、たくさんの動物たちと出会い、今日が特別な夜であることを教えてあげます。そして、動物たちのなりたい姿や欲しいもの、行きたい場所などの話を聞きました。例えば、最初に出会ったゾウは、自分の長い鼻が嫌いだと言い…。

（偕成社　1320円）

小学3・4年生向け

ふしぎな木の実の料理法

岡田淳作



こそあどの森に住むスキッパーは、無口で、人と話すことが苦手です。一緒に住んでいたバーバさんが南の島へ出かけた後は、家にこもり、誰とも会わずに過ごしていました。ある日、旅先のバーバさんからポアポアという木の実が届きます。一緒に入っていた手紙を読むと、おいしいものだそうですが、肝心の料理法の部分が水にぬれて読めなくなっていました。荷物を届けたポットさんが、手紙の「つくりかたは…さんにたずねるとわかるでしょう」と書いてある部分を読み、「きっと、この森のだれかが料理法をしっているんだよ」と言います。スキッパーが勇気を出して森に住んでいる人たちを訪ねると…。

（理論社　1870円）

図書館へようこそ

今月のテーマ

すてきな人との出会い

新学期が始まりました。学年や学校がかわるこの時期は、新しい人と知り合い話す機会も増えるでしょう。すてきな出会いを期待して、今回は人との出会いや関わりを描いた物語を紹介します。

（山梨県立図書館　岩谷紘香）

＝毎月第2週に掲載します

小学5・6年生向け

あおいの世界

花里真希著　中島梨絵装画

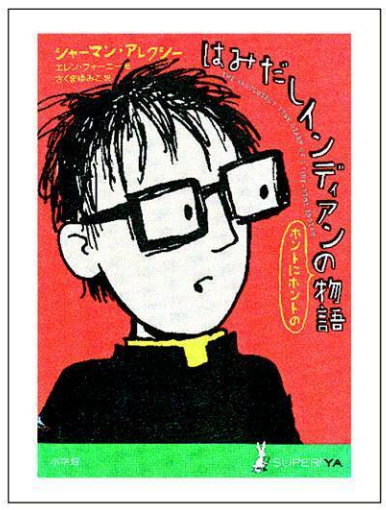
父親の転勤が決まり、あおいは小学5年生の夏の終わりからカナダへ行くことになりました。英会話を少し学んだだけで、9月から新年度が始まるカナダの学校に6年生として転入します。初日、クラスでは先生やアディソンという女の子が優しく迎えてくれましたが、話しかけられる英語はよくわかりません。お昼ご飯は家に帰って食べても良いことなど、日本とは違う学校のルールにも戸惑います。どうにか周りに合わせて過ごしたものの、友達に自分から話しかけることはしませんでした。言葉の問題以外にも、あおいには友達づくりに積極的になれない理由がありました。

（講談社　1540円）

中学生向け

はみだしインディアンのホントにホントの物語

シャーマン・アレクシー著
エレン・フォーニー絵　さくまゆみこ訳



アーノルドは北米（北アメリカ）先住民のスポケーン族の住む保留地で生まれました。小さい頃から分厚い眼鏡をかけ、頭と手足が大きく、吃音で言葉に詰まる話し方のため、いじめられながら育ちます。14歳になったアーノルドは、進学を考え、ハイスクールで幾何学を学ぶことや、親友のラウディと「バスケットをやろう」という約束を果たすことを楽しみにしていました。ところが、期待は打ち砕かれます。入学した学校で母親の時代の古い教科書が配られ、貧しい保留地では十分な教育を受けられないとわかったからです。アーノルドは保留地を出て、白人の多く通うエリート校へ転校することを決断しました。大きな不安を抱え、新しい学校での生活が始まります。

（小学館　1650円）

紙面・記事・写真・イラスト等の無断掲載・転用はお断りします。Copyright 山梨日日新聞社